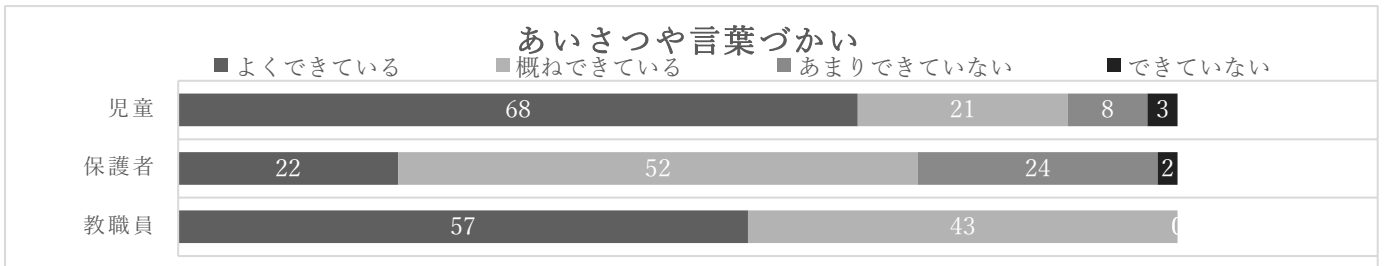


## 令和5年度 学校評価の結果について

【令和5年度 学校評価の結果を示したグラフ】

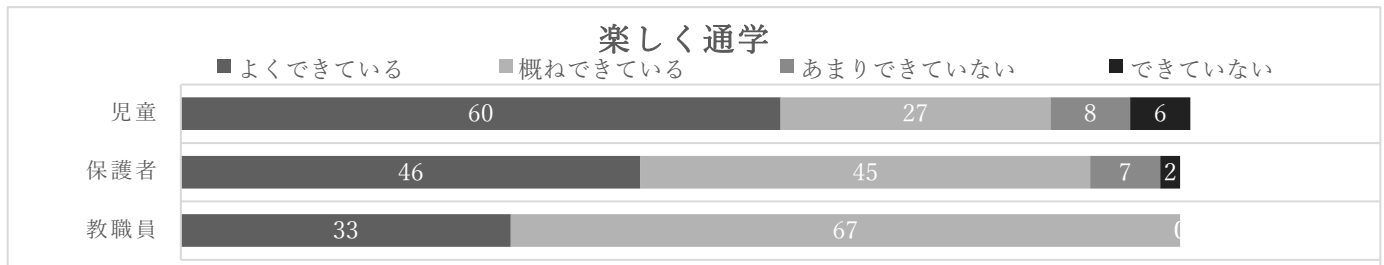
【評価の基準】 ・できている ・概ねできている ・あまりできていない ・できていない

【教育活動アンケートの考察】



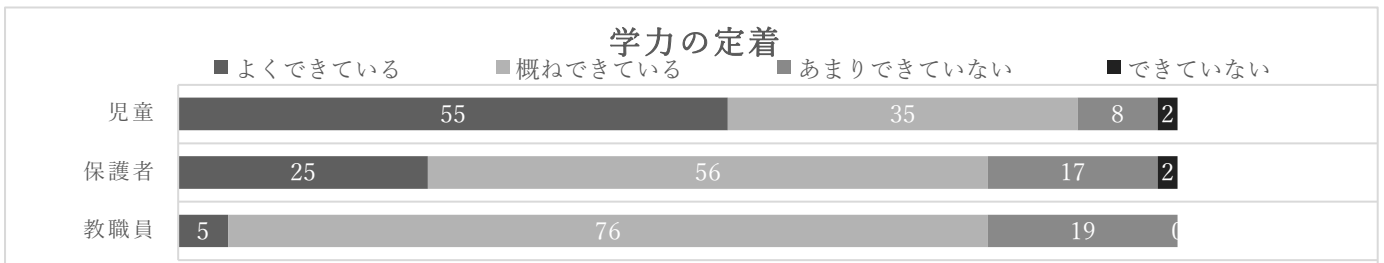
◎「あいさつや言葉づかい」について、「あまりできていない」「できていない」を合わせて26%あり、お子さんが挨拶や正しい言葉遣いができていないと感じている保護者が児童に比べて多い。

→学校・家庭・地域で連携し、挨拶や正しい言葉遣いの定着に向けて指導を継続していく。



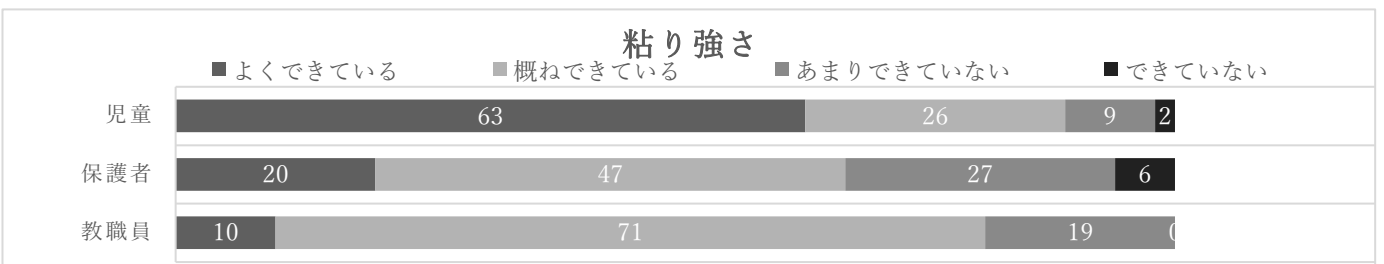
◎「楽しく通学」について、「よくできている」「概ねできている」を合わせて87%あり、多くの児童が学校に楽しく通っている。しかし、楽しく通学できていないと回答した児童・保護者の数は一定数ある。

→児童との面談や保護者との教育相談の機会を増やし、児童の内面に対する共感的理解を図っていく。また、児童が自ら考え決定し課題解決へ向けて取り組むことのできるような授業を通して、児童へ充実感や達成感を味わわせていく。



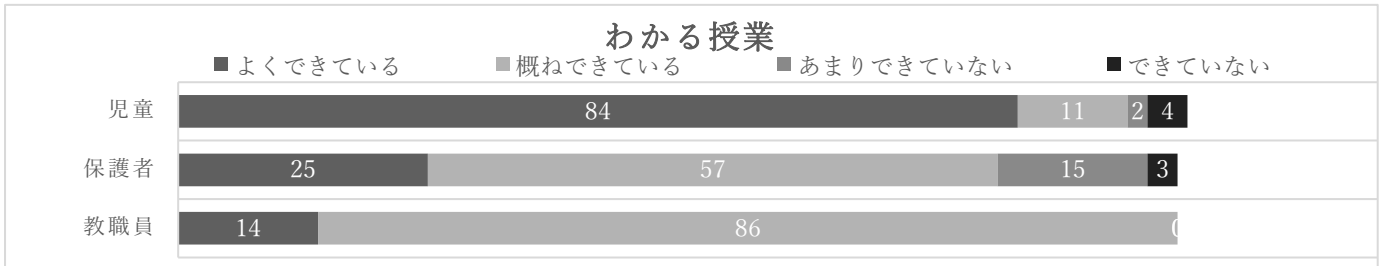
◎「学力の定着」について、「あまりできていない」「できていない」を合わせて19%あり、学力の定着が不十分と感じている保護者は少なくない。教職員も同項目が同様の結果である。

→基礎学力の定着へ向け、学習状況調査の結果を等も活用し、学年の実態に応じた取組を一年間を通して行うことにより基礎学力の継続を図る。また、教職員は日々の授業においてより一層指導方法を工夫改善することが必要である。

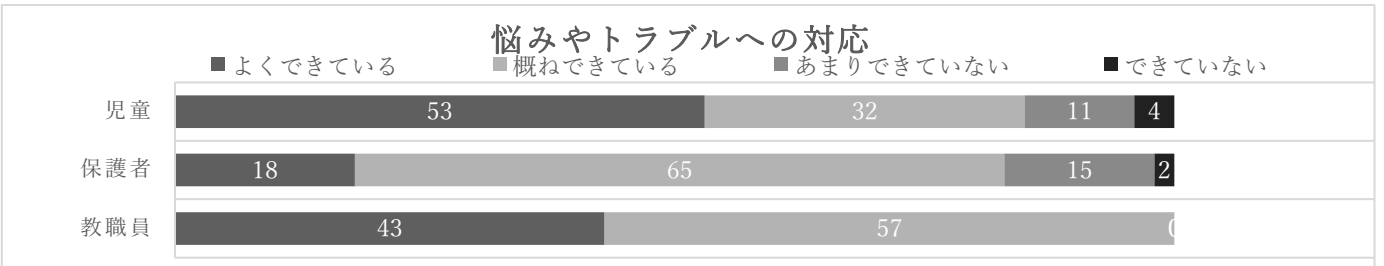


◎「粘り強さ」について、「あまりできていない」「できていない」を合わせて33%あり、粘り強さの定着が不十分と感じている保護者が多い。

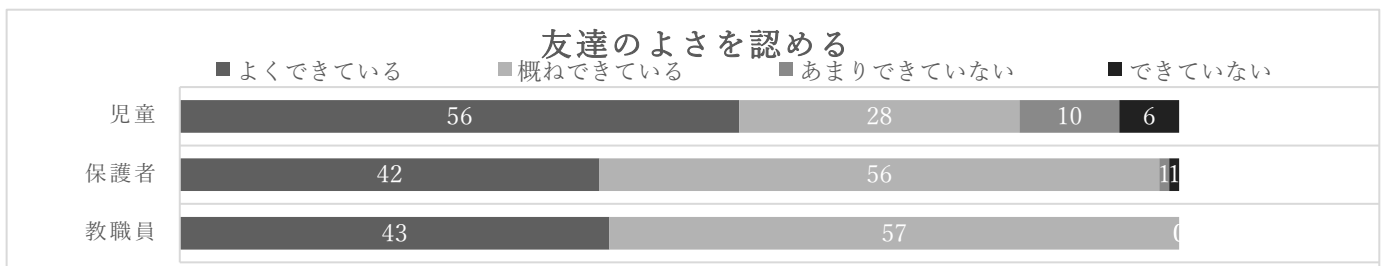
→今後も児童自ら考え決定し、実行する場面を増やし、小さなことでも最後までやり遂げたと実感できるようにしていくことが重要であるとする。令和6年度は学習や行事が終わる度に各学級で振り返りを実施し、できたことを認め合えるようにしていく。



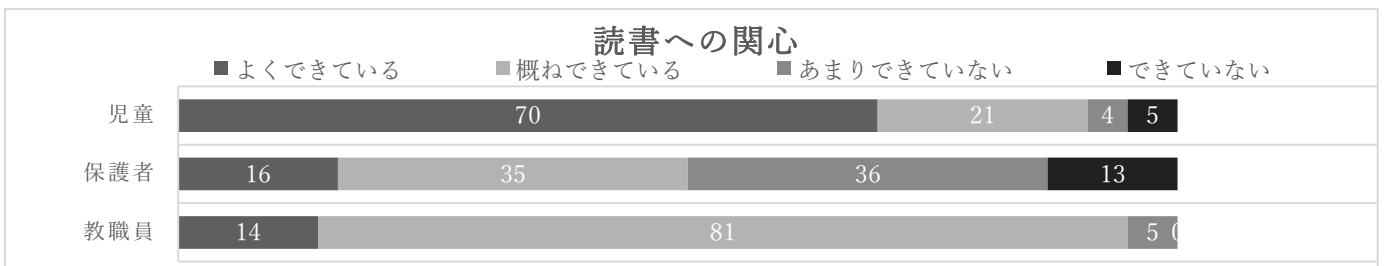
◎「わかる授業」について、「よくできている」と感じている教職員と保護者は多くはない。  
 →今後も、「学びのじ・し・ゃ・く」をもとにした、児童自ら考え思考し学んでいく授業を継続する。また、児童個々の課題に応じた個別最適な学びを実践することで、児童個々の達成感や充実感を高めていく。



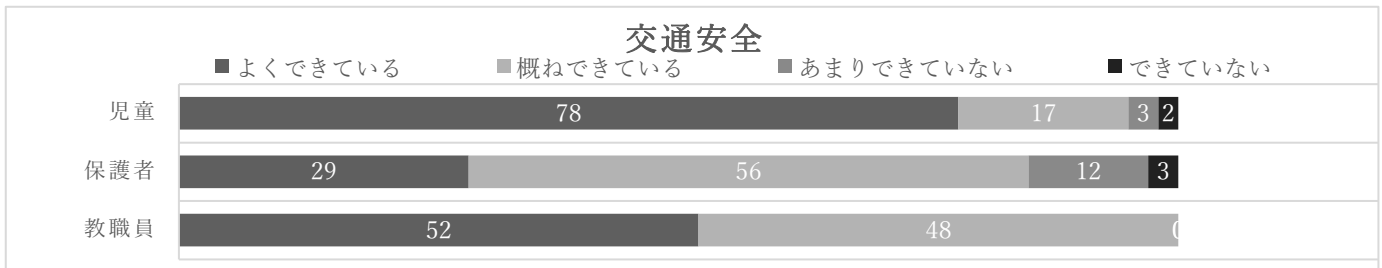
◎「悩みやトラブルへの対応」について、「よくできている」と感じている保護者は約半数である。  
 →今後も、教職員が児童の悩みやトラブルに迅速に対応し、確実に見届けをすることを徹底していく。また、教職員間での情報共有を徹底し、組織で対応していく。



◎「友達のよさを認める」について、「よくできている」「概ねできている」を合わせて84%あり、多くの児童が友達のよさを認めているといえる。  
 →今後も、児童相互の交流を大切にし教師は児童の頑張りを認め、学級全体へ価値付けする。また、縦割り活動等を充実させ、児童相互の関わりを大切にし人権意識を高めていく。

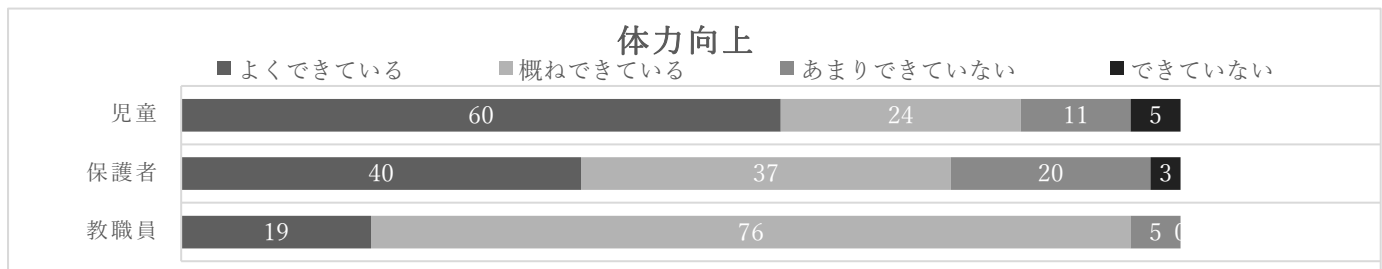


◎「読書への関心」について、「あまりできていない」「できていない」を合わせて49%あり、読書への関心が低いと感じている保護者が多いといえる。  
 →読書は読解力向上には不可欠な活動であるため、より一層学校図書館を活用し、読書をする環境を整えていく。学校ホームページ等を活用し、学校で実践している読書活動を地域の方々へ周知する。



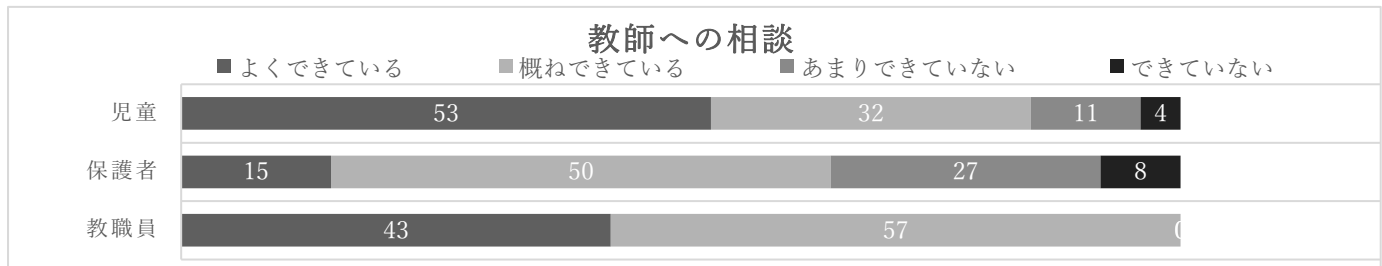
◎「交通安全」について、「よくできている」「概ねできている」を合わせて95%あり、殆どの児童が交通安全に気を付けていると感じている。

→今後も、安全な登下校の仕方(①他人の敷地内に入らない②緊急時以外は防犯ブザーを鳴らさない③歩道を歩く時は横に広がらない)や交通事故防止に向けた行動(①左右の安全を確認し飛び出さない②信号を守る③急な方向転換はしない④自転車利用の際はなるべくヘルメットを着用する)について周知徹底する。



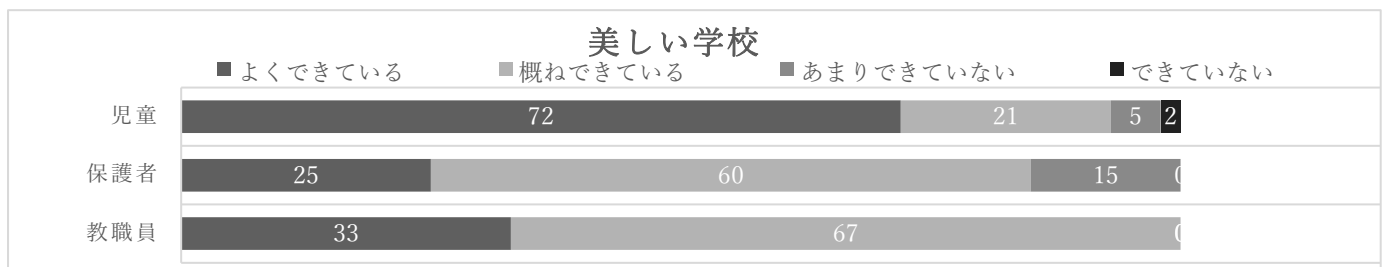
◎「体力向上」について、「あまりできていない」「できていない」を合わせて23%あり、日常的に運動に取り組んでいないと感じている保護者の割合が比較的高い。

→運動の習慣の定着を目指し、体育授業での継続的な取り組みや外遊びの奨励、キャンペーン活動等を充実させていく。



◎「教師への相談」について、「あまりできていない」「できていない」と感じている保護者の割合は多い。

→教師が保護者との会話や面談をする機会を増やし、保護者の思いや悩み等を共有できるようにしていく。



◎「美しい学校」について、「よくできている」「概ねできている」を合わせて93%あり、清掃に対し一生懸命取り組んでいると感じている児童の割合は高い。

→今後も、清掃の際の約束の徹底や清掃用具の点検・整備等をし、美しい学校をつくっていく。

#### 【次年度へ向けて】

保護者御意見欄に、「家庭学習」や「学校行事」について貴重な御意見をいただきました。ありがとうございました。いただきました御意見につきましては、次年度の教育活動に活かしてまいります。本内容につきましては、過日実施「学校運営協議会」において御報告いたしました。引き続き、本校の教育活動に御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。